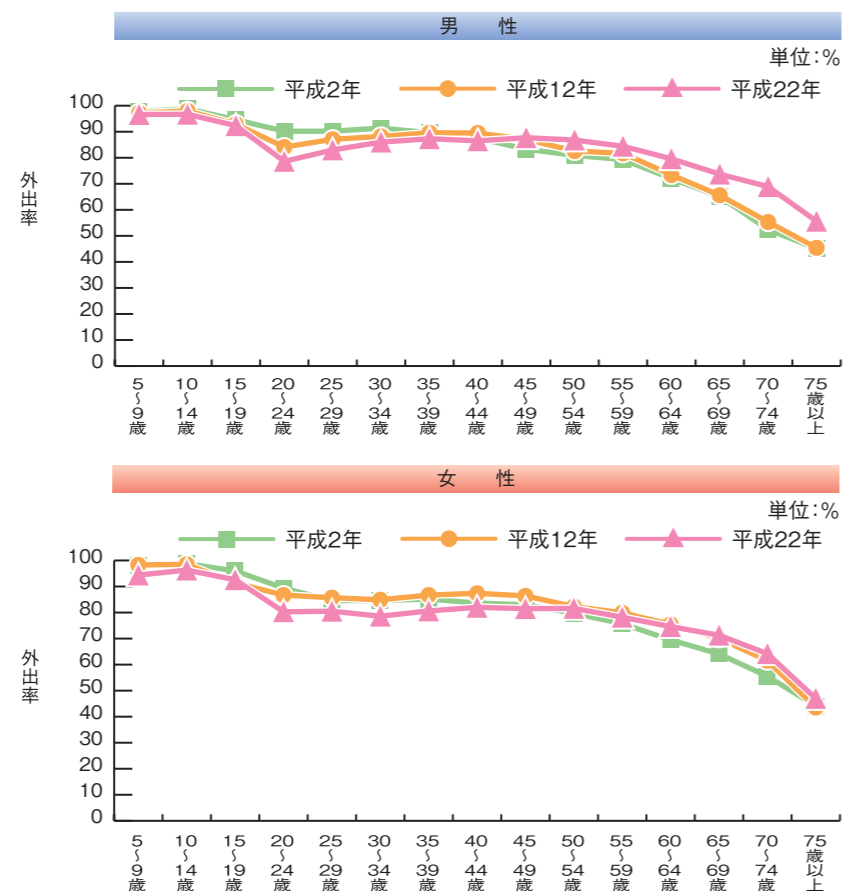


2. 年齢階層別の外出率の推移

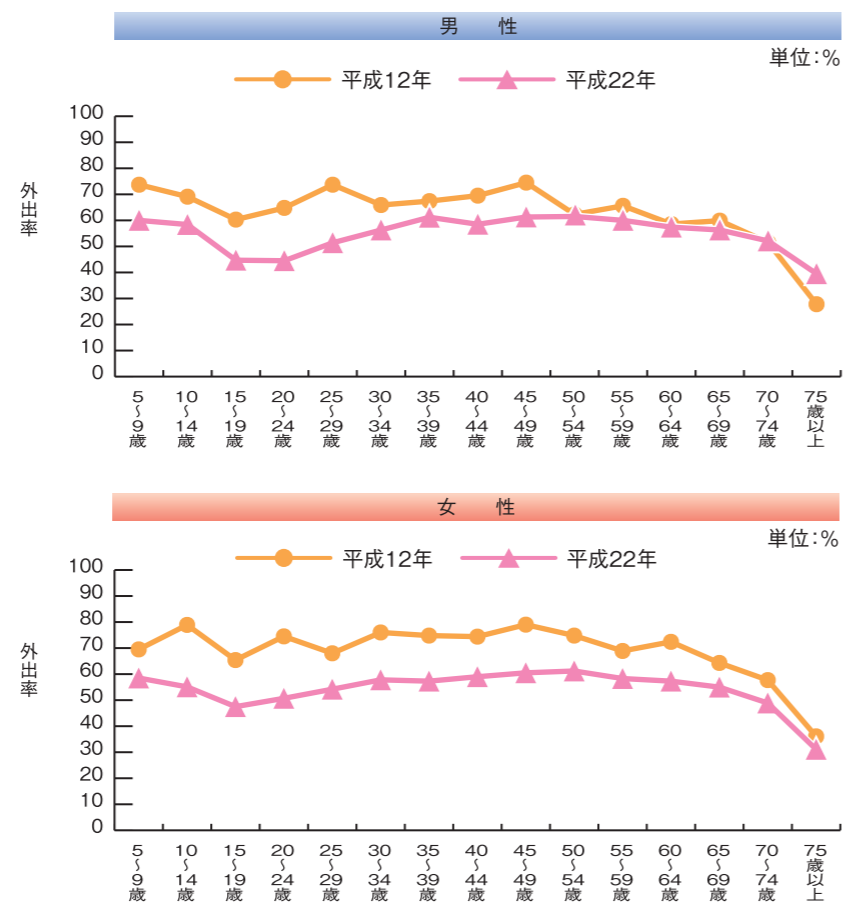
- 性別・年齢階層別の平日の外出率をみると、男女とも20～44歳において、平成2年から平成22年にかけて減少しています。
- 一方で、男性の60歳台以上では、平成12年から平成22年にかけて増加しています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)

図52 性別・年齢階層別に見た平日の外出率の推移(平成2年～平成22年)

- 性別・年齢階層別の休日の外出率をみると、男女ともほとんどの年代で、平成12年から平成22年にかけて減少しています。

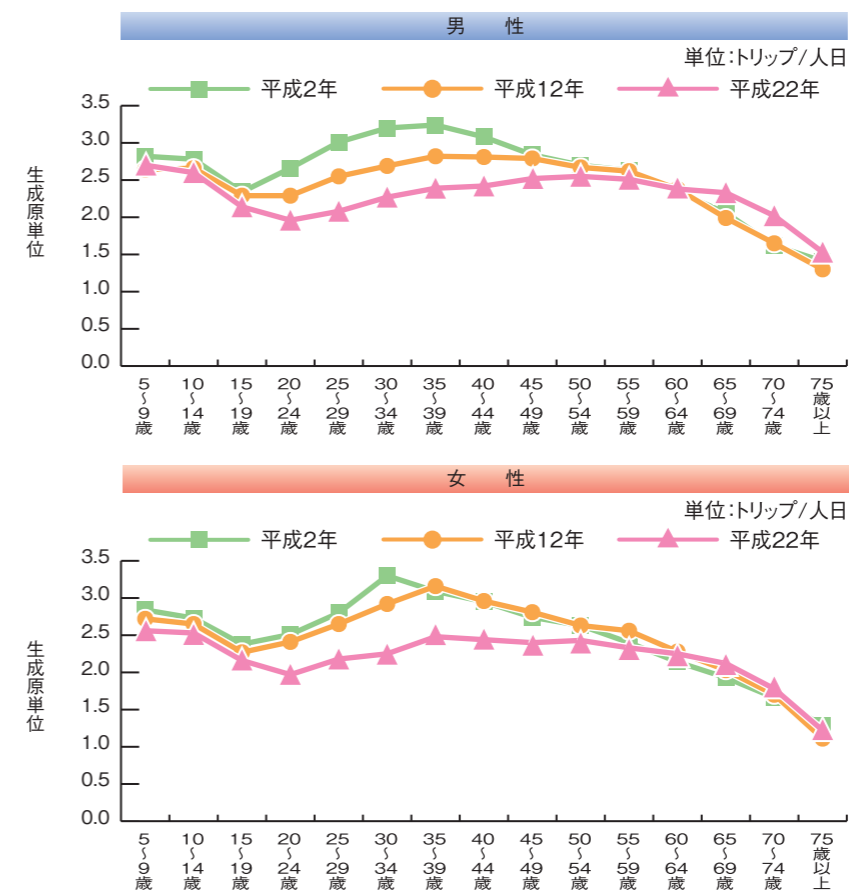


資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)

図53 性別・年齢階層別に見た休日の外出率の推移(平成12年～平成22年)

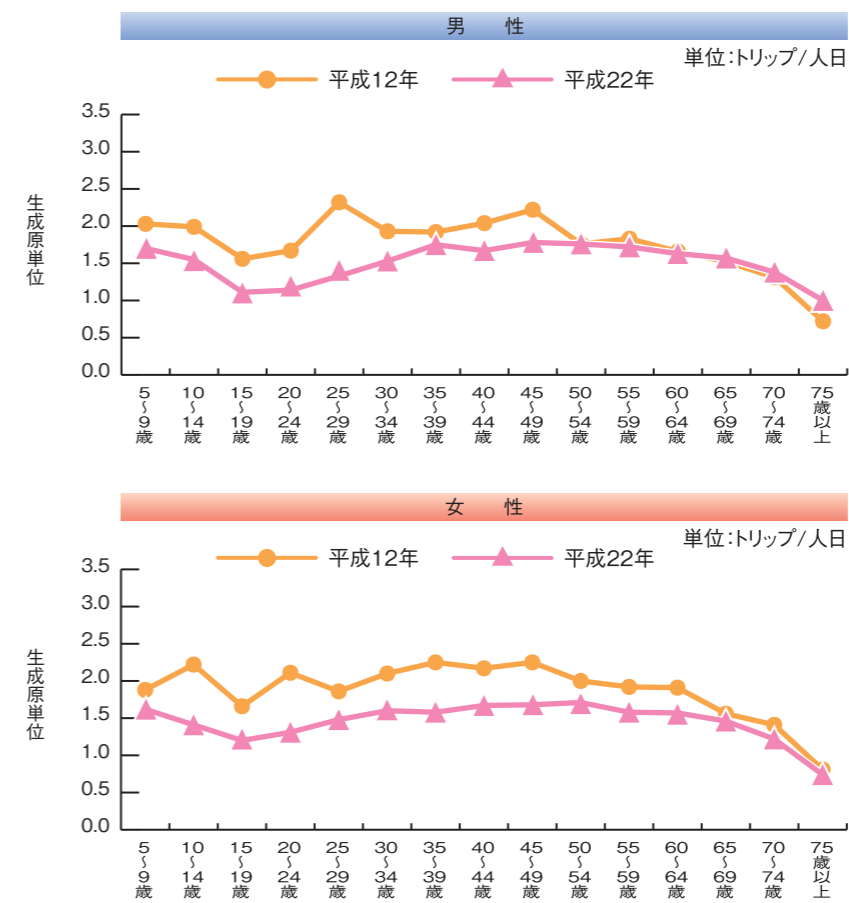
3. 年齢階層別の生成原単位の推移

- 性別・年齢階層別の平日の生成原単位をみると、男女ともに20～40歳代で減少しています。
- 一方で、65歳以上では増加しており、特に男性の増加が見られます。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)

図54 性別・年齢階層別に見た平日の生成原単位の推移(平成2年～平成22年)



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)

図55 性別・年齢階層別に見た休日の生成原単位の推移(平成12年～平成22年)

- 性別・年齢階層別の休日の生成原単位をみると、男性の50歳未満ではすべて減少しており、特に20歳代での減少が大きくなっています。
- 女性は、ほとんどすべての年代で減少しており、なかでも20～40歳代での減少が大きくなっています。